



2024年11月20日  
岩塚製菓株式会社  
亀田製菓株式会社  
株式会社ブルボン  
朝日物流株式会社  
新潟輸送株式会社

NEXT Logistics Japan 株式会社

## 岩塚製菓、亀田製菓、ブルボン、朝日物流、新潟輸送、NEXT Logistics Japan によるトラックドライバー不足対策などに向けた共同配送の取り組み

### 新潟～関東ルート初<sup>※</sup>菓子混載

## 25m ダブル連結トラックのトライ運行開始

※ 2024年11月時点で初の取り組み (NEXT Logistics Japan 社調べ)

岩塚製菓株式会社（本社：新潟県長岡市、代表取締役社長 COO 榎 大介、以下 岩塚製菓）、亀田製菓株式会社（本社：新潟県新潟市、代表取締役社長 COO 高木 政紀、以下 亀田製菓）、株式会社ブルボン（本社：新潟県柏崎市、代表取締役社長 吉田 康、以下 ブルボン）、朝日物流株式会社（本社：新潟県村上市、代表取締役 高橋正男、以下 朝日物流）、新潟輸送株式会社（本社：新潟県新潟市、代表取締役社長 柴田 俊雄、以下 新潟輸送）、NEXT Logistics Japan 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 CEO 梅村 幸生、以下 NLJ）は、2024 年度内の運行開始を目標に新潟～関東間において同県内の菓子メーカーの輸送効率化等を目的とした全長 25m ダブル連結トラック活用による共同トライ運行を開始致します。

本取り組みでは、1 台のダブル連結トラックで大型トラック 2 台分の輸送力確保が可能となるため、「ドライバー不足によりモノが運べなくなる社会課題の解決」・「持続可能な物流の実現に向けた CO2 排出量削減」などの効果が期待されます。

本運行は NLJ の提案を岩塚製菓、亀田製菓、ブルボンの菓子メーカー 3 社の賛同、協力を得て実施に至りました。

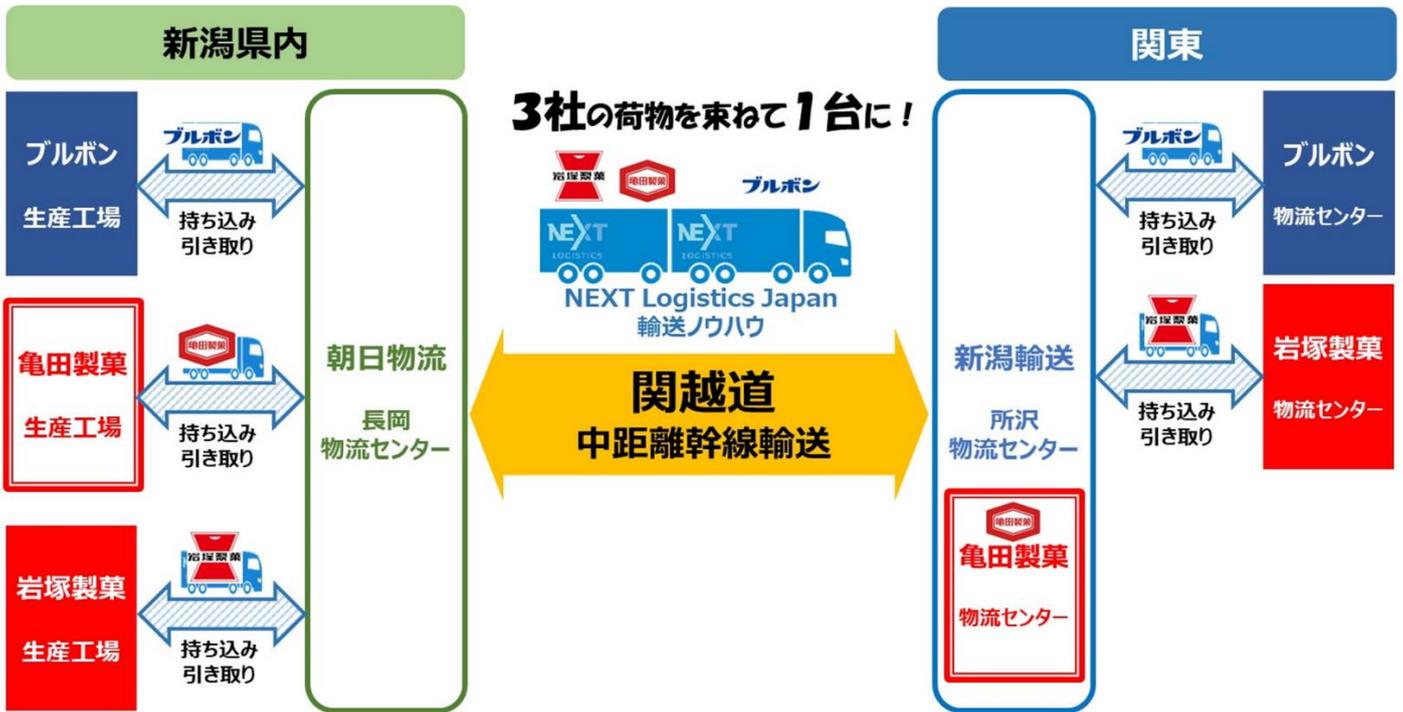
日々、持続可能で安心・安全・安定的な輸送網を下支えする朝日物流・新潟輸送の運行オペレーションを、未来の輸送を見据え NLJ の物流ソリューションが 25m ダブル連結トラックの運行により最適化して参ります。

なお、新潟～関東間における本トラックの導入は関越道初<sup>※</sup>の取り組みとなります。

本件は、新潟県内における「新しい物流のカタチ」の構築に向けて共同配送・混載スキームを確立する取り組みの新たな一歩となります。

この 25m ダブル連結トラックを用いた複数社混載による共同配送により、生産拠点から関東への輸送を効率的に束ね、「持続可能な物流の構築」への貢献を図ってまいります。

(トライ運行イメージ)



〔共同運行トライ：ダブル連結トラックによる菓子混載〕



補足) 前方コンテナ：ブルボンの温度管理品〔後方荷役〕

後方コンテナ：亀田製菓×岩塚製菓のドライ品〔側方荷役〕